

「国立・国定公園への誘客推進事業」環境省補助金採択決定 プロジェクト名「FSC 認証取得の森林を活用したツーリズム」

株式会社東京チェーンソーズ（代表取締役、青木亮輔）では、自社及び所有林が位置する秩父甲斐多摩国立公園の首都圏に最も近い国立公園という好条件を活かし、首都圏のファミリー層を対象に、FSC 認証（持続可能な森林の利用と保護を図る国際的な認証制度）を取得した森林を活用したツーリズムを行う。緑豊かな森林の中で身体を動かし、心をリフレッシュすることができる、アフターコロナの社会状況に適合したサステナブルツアー及びアドベンチャーツアーを造成・実施する。また、ツーリズム事業に携わるガイドやスタッフの雇用の維持・確保、本宿地域の飲食店や宿泊施設の再活性化を図る。

【事業の目的】 新型コロナ禍によって打撃を受けた秩父甲斐多摩国立公園を含む檜原村本宿地域の雇いを維持・確保し、地域経済の再活性化に寄与することを目的とする。

【事業の概要】

■公園及び実施地区 秩父甲斐多摩国立公園は首都圏に最も近い国立公園である。公園の南東に位置する檜原村本宿地区は、東京都心から訪れる人々の玄関口となり、観光施設や飲食店が集まっている。街区以外は森林が広がり、林業が盛んである。近年は森林サービス産業も台頭している。

■ツアー事業 (1) 家族・子どもを対象とした「森づくり」を実践するサステナブルツアー。(2) 子どもを対象とした自然体験と木工体験を味わえるアドベンチャーツアー。

■事前準備の内容 ①森林内歩道の修繕。②地図・サインの設置。③テストマーケティングの実施。④ファミトリップの実施。⑤必要資材の購入。⑥情報発信媒体の整備。⑦人材育成。

【地域経済の再活性化】 当社は当該地域において林業・森林サービス産業に従事している。FSC 認証を取得した森林を取得し、自社事業のほか、檜原村森林サービス推進協議会のもとで森林を活用したエコツアーや体験型イベントを提供している。本事業の準備段階での森林内歩道の修繕や地図・サインの設置、必要資材の購入等を地域の事業者が発注するとともに、実施段階でガイドやスタッフの雇用維持、地域の飲食店・宿泊施設への波及効果を図り、地域経済の再活性化に貢献する。雇用効果が及ぶ人数は概算 120 名を見込む。

【株式会社 東京チェーンソーズ】

東京都檜原村を拠点とし、森林整備や素材生産、森林関連イベントや木工等を行なう東京都認定林業事業体。
2006年創業、2011年法人化。従業員数 19 人（2020年2月現在）。Web：<http://tokyo-chainsaws.jp>

【本リリースについてのお問合せ先】

株式会社 東京チェーンソーズ 広報担当：飯塚潤子、木田正人

〒190-0214 東京都西多摩郡檜原村 654 TEL：042-588-5613 Mail：info@tokyo-chainsaws.jp